

〔受講者本人記入欄〕

ふりがな 氏名			申込印	印	生年月日	昭和・平成 年 月 日	(顔写真) 縦 36~40 横 24~30 mm
連絡先	(〒 -) 都道府県 市区町村		(TEL) - - (携帯) - -		(メールアドレス)		
受講対象者の区分	①幼稚園・小学校・中学校・義務教育学校・高等学校・中等教育学校・特別支援学校・幼保連携型認定こども園に勤務している教育職員・教育の職にある者 ②教員採用内定者／教員として任命又は雇用される(見込みのある)者 ③教員勤務経験者 ④認定こども園及び認可保育所の保育士／幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士 ⑤その他		(勤務校(園)) (職名) ※該当職を○で囲んでください。 校長(園長) 副校長(副園長) 教頭 主幹教諭 指導教諭 教諭 助教諭 講師 養護教諭 養護助教諭 栄養教諭 主幹保育教諭 指導保育教諭 保育教諭 助保育教諭 実習助手 寄宿舎指導員 学校栄養職員 養護職員		(任命・雇用する(見込みのある)任命権者・学校法人・国立大学法人等勤務先) (任命・雇用していた任命権者・学校法人・国立大学法人等元勤務先) (勤務先) (職名)		

○ 受講希望講習について記入してください。

記入の方法は「受講希望講習の書き方について」を参照ください。

領域	講習番号	受講方法	
通信	必修	□テキスト	※オンデマンド講習を希望する場合は必ず本学のホームページより利用条件を確認してください
	選択必修	□テキスト	
	選択	□オンデマンド	□オンデマンド講習の利用条件を確認しました
		□オンデマンド	
	□オンデマンド		
修了認定試験		試験月	

領域	講習番号	受講方法	地区	日程
通学	選択	□対面 □録画		
		□対面 □録画		
		□対面 □録画		

↓ 裏面〔証明者記入欄〕に校長等により受講対象者であることの証明を受けてください。証明がない申込書はお受付できません。

〔受講者本人記入欄〕

裏面

ふりがな		生 年 月 日	昭和・平成		
氏名			年	月	日

○ 所持する免許状についてすべて記入してください。

記入の方法は「所持する免許状の欄の書き方について」を参照ください。免許状が下記以外にある場合、任意の用紙に記入し添付してください。

免許状の種類	教科・特別支援教育領域等	授与年月日	有効期間の満了の日※
		年 月 日	年 月 日
		年 月 日	年 月 日
		年 月 日	年 月 日

※「有効期間の満了の日」は新免許状所持者のみ、免許状に記載された日付を記入してください。

修了確認期限（旧免許状所持者） ※既に修了確認もしくは延期・免除をした場合は、証明書に記載の「次の修了確認期限」を記入してください。	年 月 日
有効期間の満了の年月日（新免許状所持者） ※複数の新免許状を所持している場合は、最も遅い満了日を記入してください。	年 月 日

〔証明者記入欄〕

校長等により受講対象者であることの証明を受けてください。証明の方法は「受講対象者の証明方法について」を参照ください。（証明書類の添付でも可）

上記記載の受講者が受講対象者として該当している区分に「○」を付けてください。

受講対象者の区分		該当区分
教育職員・ 教育の職	教育職員（主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭、講師）（免許法第9条の3Ⅲ①）	
	校長（園長）、副校長（副園長）、教頭、実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員（免許状更新講習規則第9条Ⅰ①）	
	指導主事、社会教育主事その他教育委員会において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ②）	
	国・地方公共団体の職員等で、上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ③）	
	その他文部科学大臣が定める者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ④）	
教員採用内定者・ 教員採用内定者 に準ずる者	教員採用内定者（免許法第9条の3Ⅲ②）	
	教員勤務経験者（免許状更新講習規則第9条Ⅱ①）	
	認定こども園及び認可保育所の保育士（免許状更新講習規則第9条Ⅱ②）	
	幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士（免許状更新講習規則第9条Ⅱ②）	
	教育職員となることが見込まれる者（臨時任用リスト登載者等）（免許状更新講習規則第9条Ⅱ③）	

上記記載の者は上図該当区分のとおり、教育職員免許法第9条の3第3項又は免許状更新講習規則第9条に規定する受講対象者であることを証明する。

年 月 日
(機関名・役職名)
証 明 者 名
(氏 名)
印

(参考) 受講申込書記入方法

〔受講者本人記入欄〕

○受講希望講習の書き方について

通信	領域	講習番号	受講方法	利用条件を確認しレ点を記入 ※利用条件はホームページよりご確認ください。	希望の試験月を記入
	必修	1-A	<input checked="" type="checkbox"/> テキスト		
	選択必修	2-A	<input checked="" type="checkbox"/> テキスト		
	選択	3-F	<input checked="" type="checkbox"/> オンデマンド		
		3-G	<input checked="" type="checkbox"/> オンデマンド		
修了認定試験			試験月	9月	

講習一覧から希望の講習番号を記入

レ点を記入

オンデマンド講習を希望する場合は必ず本学のホームページより利用条件を確認してください

オンデマンド講習の利用条件を確認しました

通学	領域	講習番号	受講方法	地区	日程
	選択	3-J	<input type="checkbox"/> 対面 <input checked="" type="checkbox"/> 録画	東京	8/16

全て通信講習で受講する場合は通学の欄は空欄のままご提出ください

録画

録画

通学講習日程一覧で受講方法を確認しレ点を記入

通学講習日程一覧から希望の地区・日程を記入

○所持する免許状の欄の書き方について

免許状の種類	教科・特別支援教育領域等
幼稚園教諭（普通） 専修・一種・二種免許状	
小学校教諭（普通・特別） 専修・一種・二種免許状	（特別のみ）国語、社会、算数、理科、生活、音楽、図画工作、家庭、体育、外国語（英語、ドイツ語、フランス語その他の外国語）
中学校教諭（普通・特別） 専修・一種・二種免許状	国語、社会、数学、理科、音楽、美術、保健体育、保健、技術、家庭、職業、職業指導、職業実習、外国語（英語、ドイツ語、フランス語その他の外国語）、宗教
高等学校教諭（普通・特別） 専修・一種免許状	国語、地理歴史、公民、数学、理科、音楽、美術、工芸、書道、保健体育、保健、看護、看護実習、家庭、家庭実習、情報、情報実習、農業、農業実習、工業、工業実習、商業、商業実習、水産、水産実習、福祉、福祉実習、商船、商船実習、職業指導、外国語（英語、ドイツ語、フランス語その他の外国語）、宗教 （一種のみ） 柔道、剣道、情報技術、建築、インテリア、デザイン、情報処理、計算実務
特別支援学校教諭（普通） 専修・一種・二種免許状	視覚障害者、聴覚障害者、知的障害者、肢体不自由者、病弱者
特別支援学校自立教科教諭（普通・特別） 一種・二種免許状	理療、理学療法、音楽、理容、特殊技芸（美術、工芸、被服）
特別支援学校自立活動教諭（普通・特別） 一種免許状	視覚障害教育、聴覚障害教育、肢体不自由教育、言語障害教育
養護教諭（普通） 専修・一種・二種免許状	
栄養教諭（普通） 専修・一種・二種免許状	

【受講者本人確認用】

○旧免許状と新免許状の見分け方

＜旧免許状＞

平成21年（2009年）3月31日まで（教員免許更新制が導入される前まで）に授与された教員免許状のこと。有効期限として、生年月日等によって「最初の修了確認期限」が割り振られています。ただし、既に修了確認、延期又は免除等の手続きを行ったことがある場合、その際に発行された「更新講習修了確認証明書」等に記載された「次の修了確認期限」が現在の修了確認期限となります。

＜新免許状＞

平成21年（2009年）4月1日以降（教員免許更新制の導入後）に初めて授与された教員免許状のこと。有効期限として、教員免許状自体に「有効期間の満了の日」が記載されています。「有効期間の満了の日」が異なる複数の新免許状を所持する場合、すべての免許状の有効期間は、最も遅い「有効期間の満了の日」に自動的に統一されます。

※もともと旧免許状を所持している場合は、平成21年（2009年）4月1日以降に新しく教員免許状を授与された場合でも、その教員免許状は新免許状ではなく、旧免許状として授与されます。旧免許状と新免許状を両方持つ、ということはありません。

※免許状更新講習は、旧免許状所持者の修了確認期限又は新免許状の有効期間の満了の日（複数の新免許状を所持する場合は最も遅い日に統一された日）の2年2ヶ月前から受講を開始することができます。それより前に受講することはできませんので、お間違えのないよう十分御確認ください。

◆受講申込には校長等による証明が必要です。証明がない申込書は受付できませんのでご注意ください。

【証明者記入様式】

○受講対象者の証明方法について

受講対象者の区分		証明の方法（※注）
教育職員・ 教育の職	教育職員（主幹教諭、指導教諭、教諭、助教諭、養護教諭、養護助教諭、栄養教諭、主幹保育教諭、指導保育教諭、保育教諭、助保育教諭、講師） （免許法第9条の3Ⅲ①）	公立学校 校長の証明 ※校長本人の場合は教育委員会
		国立学校 校長の証明 ※校長本人の場合は法人の長
		私立学校 校長の証明 ※校長本人の場合は法人の長
		共同調理場に勤務する学校栄養職員 場長の証明 ※場長本人の場合は教育委員会
	校長（園長）、副校長（副園長）、教頭、実習助手、寄宿舎指導員、学校栄養職員、養護職員 （免許状更新講習規則第9条Ⅰ①）	任命権者の証明
	指導主事、社会教育主事その他教育委員会において学校教育又は社会教育に関する専門的事項の指導等に関する事務に従事している者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ②）	任命権者又は雇用者の証明
	国・地方公共団体の職員等で、上記の者に準ずる者として免許管理者が定める者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ③）	任命権者の証明
その他文部科学大臣が定める者（免許状更新講習規則第9条Ⅰ④）	その者の任命権者・雇用者の証明	
教員採用内 定者・ 教員採用内 定者に準ず る者	教員採用内定者（免許法第9条の3Ⅲ②）	任用又は雇用予定の者の証明
	教員勤務経験者（免許状更新講習規則第9条Ⅱ①）	任用又は雇用していた者の証明
	認定こども園及び認可保育所の保育士 （免許状更新講習規則第9条Ⅱ②）	当該施設の長の証明
	幼稚園と同一の設置者が設置する認可外保育施設に勤務する保育士 （免許状更新講習規則第9条Ⅱ②）	当該施設の設置者の証明
教育職員となることが見込まれる者（臨時任用リスト掲載者等）（免許状更新講習規則第9条Ⅱ③）	任用又は雇用する可能性がある者の証明	

（※注）証明者については例示であり、受講申し込みを行う者の任命権者が定めた者による証明であれば差し支えない。（例えば、現職の公立学校教諭の証明者が校長ではなく教育委員会の教育事務所長であった場合など。）